

## 貸借対照表

(平成 26 年 12 月 31 日 現在)

東武産業株式会社(株トープ)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産	1,362,803	I 流動負債	594,574
現金及び預金	271,861	買掛金	19,297
受取手形	288,752	工事未払金	282,647
電子記録債権	12,269	施設未払金	78,979
売掛金	26,135	未払金	39,088
施設管理売掛金	125,638	役員賞与引当金	13,200
完成工事未収入金	439,596	賞与引当金	21,929
未成工事支出金	71,126	施設前受金	190
前払費用	1,556	預り金	13,834
繰延税金資産	21,314	完成工事補償引当金	5,854
未収入金	2,925	工事損失引当金	1,854
立替金	1,479	未払費用	4,701
仮払金	20	未払消費税等	21,235
短期貸付金	100,000	未払法人税等	72,768
未収利息	127	未成工事受入金	18,994
II 固定資産	281,302	II 固定負債	8,000
1.有形固定資産	193,929	役員退職慰労引当金	8,000
建物	42,624	負債合計	602,574
建物付属設備	3,449	(純資産の部)	
構築物	192	I 株主資本	1,037,570
機械及び装置	276	1.資本金	30,000
車両運搬具	276	2.利益剰余金	1,007,570
工具器具及び備品	32	利益準備金	12,700
土地	147,353	その他利益剰余金	994,870
2.無形固定資産	1,387	別途積立金	49,500
電話加入権	1,387	繰越利益剰余金	945,370
3.投資その他の資産	85,986	II 評価・換算差額等	3,961
投資有価証券	25,045	その他有価証券評価差額金	3,961
出資	70		
長期滞留債権	5		
長期前払費用	3,594		
敷金	1,551		
長期差入保証金	571		
会員権	16,981		
保険積立金	35,207		
繰延税金資産	2,960		
		純資産合計	1,041,532
資産合計	1,644,106	負債・純資産合計	1,644,106

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 重要な会計方針

### 1. 資産の評価基準および評価方法

#### (1) 有価証券

##### その他有価証券

時価のあるもの : 決算日の市場価格等に基づく時価法  
(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの : 移動平均法による原価法

#### (2) たな卸資産

未成工事支出金 : 個別法による原価法

### 2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産 : 定率法

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備は除く）は定額法

### 3. 引当金の計上基準

#### 貸倒引当金

売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

ただし、当期の計上額はありません。

#### 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

#### 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

#### 役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額を計上しております。

#### 完成工事補償引当金

完成工事の瑕疵担保等の費用の発生に備えるため、過去の実績に基づく見積額を計上しております。

### 4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. 完成工事高及び完成工事原価の計上基準

完成工事高の計上は、当事業年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗度の見積もりは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しています。

6. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

会計方針の変更

該当事項はありません。

当期純損益

1. 当期純利益は 152,027 千円であります。
2. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。